

Sx500シリーズスタックابلスイッチのLink Aggregation Control Protocol(LACP)設定

目的

Link Aggregation Control Protocol(LACP)は、個々のリンクを1つの論理リンクにバンドルし、より高い帯域幅を提供します。リンク集約(LAG)のポートに優先順位を付けるために使用されます。ダイナミックLAGでは最大16個の同じタイプのポートを使用できますが、一度にアクティブにできるポートは8個だけです。LAGに8つ以上のポートがある場合、デバイスはLACPシステムプライオリティとLACPポートプライオリティを使用して、アクティブになるポートを決定します。

LACPシステムプライオリティは、ローカルデバイスまたはリモートデバイスにプライオリティがあるかどうかを判断するために使用されます。プライオリティ値が低いデバイスは、LAGのポート選択を制御します。デバイスのシステムプライオリティが同じ場合、MACアドレスが比較されます。MACアドレスが最も小さいデバイスに制御が与えられます。LACPポートプライオリティは、優先順位の高いデバイスのどの8ポートがLAGでアクティブであるかを判別するために使用されます。プライオリティ値が最も小さいポートはアクティブです。

この記事では、Sx500シリーズスタックابلスイッチでLACPを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- ・ Sx500シリーズスタックابلスイッチ

[Software Version]

- ・ v1.2.7.76

LACPの設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Port Management] > [Link Aggregation] > [LACP]を選択します。LACPページが開きます。

LACP

LACP System Priority: (Range: 1 - 65535, Default: 1)

LACP Interface Table

Filter: *Interface Type* equals to

	Entry No.	Port	Port Priority	LACP Timeout
<input type="radio"/>	1	FE1	1	Long
<input type="radio"/>	2	FE2	1	Long
<input type="radio"/>	3	FE3	1	Long
<input type="radio"/>	4	FE4	1	Long
<input type="radio"/>	5	FE5	1	Long
<input type="radio"/>	6	FE6	1	Long

ステップ2:[LACP System Priority]フィールドにLACPシステムプライオリティの値を入力します。LACPシステムプライオリティは、LAGにアクティブに参加するポートの決定を行うスイッチを決定するために使用されます。

ステップ3:[Apply]をクリックします。

<input type="radio"/>	37	FE37	1	Long
<input type="radio"/>	38	FE38	1	Long
<input type="radio"/>	39	FE39	1	Long
<input type="radio"/>	40	FE40	1	Long
<input type="radio"/>	41	FE41	1	Long
<input type="radio"/>	42	FE42	1	Long
<input type="radio"/>	43	FE43	1	Long
<input type="radio"/>	44	FE44	1	Long
<input type="radio"/>	45	FE45	1	Long
<input type="radio"/>	46	FE46	1	Long
<input type="radio"/>	47	FE47	1	Long
<input checked="" type="radio"/>	48	FE48	1	Long
<input type="radio"/>	49	GE3	1	Long
<input type="radio"/>	50	GE4	1	Long

ステップ4：変更するポートのオプションボタンをクリックし、[Edit]をクリックします。

Interface: Unit/Slot 1/2 Port FE48

LACP Port Priority: 1 (Range: 1 - 65535, Default: 1)

LACP Timeout: Long Short

Apply Close

ステップ5: (オプション) [Unit/Slot and Port]ドロップダウンリストから、設定するポートを選択します。

Interface: Unit/Slot 1/2 Port FE48

LACP Port Priority: 1 (Range: 1 - 65535, Default: 1)

LACP Timeout: Long Short

Apply Close

ステップ6:[LACP Port Priority]フィールドにポートプライオリティの値を入力します。値が小さいほど、LAGでポートのプライオリティが高くなります。

Interface: Unit/Slot 1/2 Port FE48

LACP Port Priority: 1 (Range: 1 - 65535, Default: 1)

LACP Timeout: Long Short

Apply Close

ステップ7：目的のLACPタイムアウトに対応するオプションボタンをクリックします。これにより、LACPプロトコルデータユニット(PDU)の送受信間隔が決まります。

- ・ Long – 連続するLACP PDUの送信時間と受信時間の間の長い間隔を使用します。これは、スイッチのCPUに負荷を与える可能性のあるPDUの交換が頻繁に行われないう推奨されます。
- ・ Short：連続するLACP PDUの送信時間と受信時間の間の短い間隔を使用します。PDUは非常に頻繁に送信されます。

ステップ8:[Apply]をクリックします。